BitcoinのSIGHASH_ANYPREVOUT

ChatGPT
Grok

署名計算のタイプである SIGHASH タイプに `SIGHASH_ANYPREVOUT` を追加する。
Any Prevout、つまり署名計算対象として Prevout(INPUT TX の outPoint)をすべて無視するというもの。
あまり乱用して良いタイプではないだろう。
兄弟的なものとして `SIGHASH_ANYPREVOUTANYSCRIPT` という OUTPUT をも無視する提案もあるそうだ。

Eltoo
その他オフチェーンプロトコル(Ark、Statechainなど)
古い状態を無効化する(モチベーション的に)ペナルティトランザクションを考えず、更新する。
更新というのは RBF ではなく、Eltoo の場合は LN の commitment transaction が update transaction → settlement transaction という構造になっていて、update transaction が `ANYPREVOUT` で署名されていることにより後からというか、新しい方が勝つというようになってるらしい。詳細未確認。

コベナンツでも、ANYPREVOUT があれば計算が複雑にならなくて済む。